



海防の要
一
巻

13
2946
164



164 へ 13
2961

へ 13 特
2961

へ 13 特
2946
164

とくみ又ぐつとくくまの
山おくふさんごしきうさん
うかむこありいつ山の出
うらんでいてこららひの
人とのこらひらるがけ
をうれいとひらるのい
よききし大さふまら
らりこぬちりしとを
ふとがよりちすひる
がこしぬあうゆるるが
るゆちちなくとまらあ
まののいしなるゆるる
かつとらをあげぬら
ゆんていの体二人のちちと
さかふふららりんこま
むまひのるをうれたこ
まらるるまらるる
あのかこらあなるあ
せいまつてまらあて
まこちとらとのい
まらるるあうら
しうらたてしあう
あまらうらひの



うらんでいて
こららひの
まらるる
あまらうら
ひの

田

さき又とては
きんごしちまごん
なまきあり
うんごのまき
ありあひら
あがのちね
まきくまのめ
まきうごのち
まき持まてん
あがのまき
はんくありせ
まきつろのまき
まきありあ
こんまき
つねまき
まきあひら
あてまき
けんまき
まきあひら
まきあひら
まきあひら



まきあひら
まきあひら
まきあひら
まきあひら
まきあひら

いんごしちまごん
まきあひら
まきあひら
まきあひら
まきあひら
まきあひら
まきあひら
まきあひら
まきあひら
まきあひら



いんごしちまごん
まきあひら
まきあひら
まきあひら
まきあひら
まきあひら
まきあひら
まきあひら
まきあひら
まきあひら

叶福脚
由生紀
全三冊
全三冊
全三冊
全三冊
全三冊
全三冊
全三冊
全三冊

それより五人の川とまぎ
大町のゆりやうふくあつひさつり
とゆらやづらぶよふあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ

十六支
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ

あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ



あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ

あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ

あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ



あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ
あつあつあつあつあつあつあつ



おろそか格えが女がうた
 これをまてお
 わひらきおわけ
 てまはれたら
 きてもさういふ
 老ぬらもいさ
 りあまぞと
 ちひしやうの
 ちうあまふ
 くらねてなふ
 ころこふさ
 がらんしもふ
 おひつれまを
 せんづのME
 もとひひて
 ちうらんをまう
 の女がうた合
 まておまふ
 えんをまふ
 ちうあまふ
 ままふまふ
 りんがう
 ままふのま
 ままふのま

ちうあまふ
 ままふ
 りんがう
 ままふのま
 ままふのま



おろそか格えが女がうた
 これをまてお
 わひらきおわけ
 てまはれたら
 きてもさういふ
 老ぬらもいさ
 りあまぞと
 ちひしやうの
 ちうあまふ
 くらねてなふ
 ころこふさ
 がらんしもふ
 おひつれまを
 せんづのME
 もとひひて
 ちうらんをまう
 の女がうた合
 まておまふ
 えんをまふ
 ちうあまふ
 ままふまふ
 りんがう
 ままふのま
 ままふのま

ちうあまふ
 ままふ
 りんがう
 ままふのま
 ままふのま

